

令和7年度

板橋区立板橋第五中学校

9年学習の手引き

(各教科の指導内容および評価規準)

国語 · · · · · P 1

社会 · · · · · P 5

数学 · · · · · P 8

理科 · · · · · P 11

音楽 · · · · · P 13

美術 · · · · · P 15

保健体育 · · · · P 17

技術科 · · · · · P 21

家庭科 · · · · · P 23

英語 · · · · · P 25

【観点別学習状況の評価と評定の評価基準】

観点別 評価	A	「十分に満足できる」状況と判断されるもの(80%以上)
	B	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの(50%以上)
	C	「努力を要する」状況と判断されるもの(50%未満)

評定	5	「十分に満足できる状況であるもののうち、特に程度の高い」状況と判断されるもの(90%以上)
	4	「十分満足できる」状況と判断されるもの(80%以上90%未満)
	3	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの(50%以上80%未満)
	2	「努力を要する」状況と判断されるもの(20%以上50%未満)
	1	「一層努力を要する」状況と判断されるもの(20%未満)

9年 国語科

教科目標	<p>言葉による見方・考え方を動かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。</p> <p>(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思惑力や想像力を養う。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p>
学年目標	<p>(1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>

単元	項目	評価の主な観点規準（B評価）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 豊かに想像する	「言の森」「握手」 ○言葉発見① 敬語のはたらき ○グループディスカッション ○漢字を身につける。 よう① ◆書写： 身の回りの文字	○理解したり表現するために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っていられる。 ○第2学年までに学習した常用漢字を身につける。○具体と抽象など情報をとどを捉えている。 ○身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。	○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れていた見方や考え方を捉え、学習課題にそって考え方を伝え合おうとしている。 ○「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。 ○進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。 ○進んで敬語などの相手や場に応じて考え方を広げたり深めたりしている。 ○「話すこと・聞くこと」において、じた言葉遣いについて理解を深め、それについて議論や討議をしようとしている。 ○積極的に進行の仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討議をしようとしている。	○進んで文章に表れているものの見方や考え方について考って考え方を伝え合おうとしている。 ○進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。 ○進んで敬語などの相手や場に応じて考え方を広げたり深めたりしている。 ○「話すこと・聞くこと」において、じた言葉遣いについて理解を深め、それについて議論や討議をしようとしている。 ○積極的に身の回りの多様な表現にふれ、学習の見通しをもって文字文化への理解を深めようとしている。
2 わかりやすく伝える	○批判的な読み 「間の文化」 ○課題作文 ○漢字を身につける。 よう② ◆書写： 身の回りの文字	○具体と抽象など情報をとどを捉えている。 ○第2学年までに学習した常用漢字を身につける。○身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。	○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価して、それをまとめる。○「書くこと」において、表現の仕方を工夫し、学習の見通しをもって文章にする。○「書くこと」において、表現の仕方を工夫し、学習の見通しをもって文章にする。○「書くこと」において、表現の仕方を工夫し、学習の見通しをもって文章にする。	○進んで文章の構成や表現の仕方について評価して、それをまとめる。○積極的に身の回りの多様な表現にふれ、学習の見通しをもって文字文化への理解を深めようとしている。
3 ものの見方・感性を養う	「俳句の世界/俳句十句」	○具体と抽象など情報をとどを捉えている。	○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価して、それをまとめる。	○進んで文章の構成や表現の仕方について評価して、それをまとめる。

	○批評文 ○言葉発見② 和語・漢語・外来語「海を越えた故郷の味」 ○私の読書体験 ○漢字を身につけよう③ ◆書写：デザインと文字	○理解したり表現したりするため に必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを 「海を越えた故郷の味」とおして、語感を磨き語彙を豊かに 字に加え、その他の常用漢字の大体 当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ○目的に応じて、効果的に文字を書くことの意義を理解している。	いる。 ○「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得する とおして、語感を磨き語彙を豊かにできるように論理の展開などを考え 字に加え、その他の常用漢字の大体 などをふまえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだしている。 ○「読むこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言 を使い分け、学習したことを生かして を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、 や改善点を見いだしている。 ○「読むこと」において、文章を読み、学習課題にそって討論しよう んで考え方を広げたり深めたりして、している。 人間、社会、自然などについて、自 分の意見をもっている。	批評しようとしている。 ○「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得する とおして、語感を磨き語彙を豊かにできるように論理の展開などを考え 字に加え、その他の常用漢字の大体 などをふまえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだしている。 ○「読むこと」において、文章を読み、学習課題にそって討論しよう んで考え方を広げたり深めたりして、している。 ○「読むこと」において、文章を読み、学習課題にそって討論しよう んで考え方を広げたり深めたりして、している。 ○「読むこと」において、文章を読み、学習課題にそって討論しよう んで考え方を広げたり深めたりして、している。 ○積極的に効果的に文字を書く意 義を理解し、学習の見通しをもって 文字による多様な表現について話 し合おうとしている。	
4 る	論理的に考 え る	「フロン規制の物語」 ○文法の窓 表現につながる文法 ○パブリックスピーキング ○漢字を身につけよう④	○話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ○第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体 を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、 文や文章の中で使い慣れている。	○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えている。 ○「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、 自分の考えが分かりやすく伝わる ように表現を工夫している。	○「読むこと」において、文章を批判的に読み、学習課題にそって考え方をまとめて いる。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えをまとめている。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えをまとめている。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えをまとめている。 ○積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見通しをもって話 そうとしている
5	古典に学ぶ	「和歌の世界」「おくのほそ道」 ○言葉発見③ 言葉親しんでる。 の現在・過去・未来 「論語」 ○漢字一字 ○漢字を身につけよう⑤ ◆書写：三年間のまとめ	○歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に成や表現の仕方について評価している。 ○時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ○解している。 ○理解したり表現したりするため に必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、 語や文章の中で使うとともに、和人間、社会、自然などについて、自分で意見をもち、学習課題にそつ 語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○第2学年までに学習した常用漢字を決めている。 字に加え、その他の常用漢字の大体 を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、 文や文章の中で使い慣れている。 ○今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価して、学習課題にそって考え方を伝え合 うとしている。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えをまとめている。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えをまとめている。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れて いる見方や考え方について考 えをまとめている。 ○「読むこと」において、文章を読んで考え方を広げたり深めたりして、自分の意見をもち、学習課題にそつ て表現の仕方について評価して、学習課題にそって考え方を伝え合 うとしている。 ○「読むこと」において、文章を読んで考え方を広げたり深めたりして、自分の意見をもち、学習課題にそつ て表現の仕方について評価して、学習課題にそって考え方を伝え合 うとしている。 ○「読むこと」において、文章を読んで考え方を広げたり深めたりして、自分の意見をもち、学習課題にそつ て表現の仕方について評価して、学習課題にそって考え方を伝え合 うとしている。 ○「読むこと」において、文章を読んで考え方を広げたり深めたりして、自分の意見をもち、学習課題にそつ て表現の仕方について評価して、学習課題にそって考え方を伝え合 うとしている。 ○「書くこと」において、目的や意確認し、学習の見通しをもって自分 図に応じて、社会生活の中から題材の考え方を書こうとしている。 ○積極的に3年間で習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生 かして卒業を記念する作品を作っ ている。	
6	情報を関係づけ マンガ 情報の	○情報の信頼性の確かめ方を理解 ○「話すこと・聞くこと」において、	○「話すこと・聞くこと」において、	○積極的に情報と情報との関係に	

ける	扱い方 ○見たいものだけ見る私たち ○情報の信頼性を確かめる ○言葉発見4 用句・ことわざ・故字事成語 ○漢字を身につけよう⑥	している。 ○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句な合意形成に向けて考えを広げたり中で使っている。 ○第2学年までに学習した常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配を読んでいる。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、しをもって話し合い、考えをまとめ ○「読むこと」において、文章を批評して、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。 ○「読むこと」において、文章を読みながら、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。	注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめ ○進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
7 読みを深め合う	「初恋」 ○漢字のしくみ 四字熟語 「故郷」 ○読書活動 ○漢字を身につけよう⑦ ◆書写：未来に向かって	○理解したり表現したりするためには必要ない語句の量を増し、四字熟語や表現の仕方について評価して、文章や文章の中で使っている。 ○自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用につるものの見方や考え方について考へて理解している。 ○第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配を読んでいる。また、学年別漢字配を読んでいる。また、学年別漢字配を読んでいる。	○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価して、文章や文章の中で使っている。 ○「読むこと」において、文章を批評して、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。 ○「読むこと」において、文章を読みながら、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。	○進んで表現の仕方について評価して、学習課題にそって考えを伝え合うとしている。 ○進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ○進んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ○「書くこと」において、集めた材料の客觀性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。
8 視野を広げる	「私とは何か」「坊ちゃん」 ○漢字を身につけよう⑧ ○名言集 ◆書写：先人の文字に学ぶ・手書きの力	○具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ○理解したり表現したりするためには必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読みながら、文章や文章の中で使っている。	○「読むこと」において、文章を読みながら、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。 ○「読むこと」において、文章を読みながら、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。 ○「読むこと」において、文章を読みながら、文章に表れていない問題を取り組もうとしている。	○進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見をもち、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。 ○「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考え方を明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫していく。 ○積極的に3年間で習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして卒業を記念する作品を作っている。

			とや感じたことを伝え合おうとしている。
--	--	--	---------------------

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト(漢字・暗唱テストを含む) ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト ・課題に関する提出物(電子を含む) ・発表の内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・振り返りシート ・課題解決に向けて取り組む姿勢 ・発表の内容

社会科

教科目標	(地理) 社会的事象の地理的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。
	(歴史) 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。
	(公民) 現代社会の見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

9年生

単元	項目	評価の観点基準（B評価を表記）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
二度の世界大戦と日本	・第一次世界大戦と民族独立の動き ・大正デモクラシー ・恐慌から戦争へ ・第二次世界大戦と日本の敗戦	・諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、二度の世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。	・世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、戦争による世界と我が国の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	・経済の世界的な混乱と各国への影響について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
現代の日本と世界	・日本の民主化と冷戦 ・世界の多極化と日本 ・冷戦の終結とこれから日本の日本	・冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。	・政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、国民生活への影響と国際平和の実現への努力などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	・変動する世界と日本の動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
私たちと現代社会	・私たちが生きる現代社会 ・現代社会の文化と私たち ・現代社会の見方・考え方	・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解するとともに、諸資料から現代日本の特色に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	・私たちが生きる現代社会の特色について、現代日本に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
個人の尊重と日本国憲法	・法に基づく政治と日本国憲法 ・日本国憲法と基本	・個人の尊重と法の支配、民主主義などをふまえて、憲法や政治の課題を追究し、解決していくことを理解している	・日本国憲法で基本的人権が保障されていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	・日本国憲法と基本的人権について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

	的人権 ・日本の平和主義	る。		・日本の平和主義について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
国民主権と日本の政治	・民主政治と政治参加 ・国の政治のしくみ ・くらしを支える地方自治	・議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用のあり方について理解している。 ・国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。	・個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・国民主権と日本の政治について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの生活と経済	・経済のしくみと消費生活 ・生産の場としての企業 ・金融のしくみとお金の大切さ ・国民の生活と政府の役割	・身近な消費生活を中心とした経済活動の意義や市場経済の基本的な考え方、現代の生産や金融などのしくみや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解するとともに、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。	・私たちの生活と経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちと国際社会	・国家と国際社会 ・国際社会の課題と私たちの取り組み	・領土と国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項を基に、世界平和の実現と人類の福祉の増大のために、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力及び国際機構などの役割が大切であることを理解している。 ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、文化と宗教の多様性及び日本国憲法の平和主義を基に、日本の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・私たちと国際社会について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの課題 ー持続可能な社会をめざしてー	・調べ学習 ・レポート作成	・持続可能な社会を築いていくために解決すべき課題に関わる基本的な事項について理解している。	・社会的な見方・考え方を動かせ、私たちが持続可能な社会を築いていくために解決すべき課題について多面的・多角	・私たちが持続可能な社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わ

		<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料から、持続可能な社会を築いていくために解決すべき課題の解決に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 	<p>的に考察・構想し、自分の考えを説明、論述している。</p> <p>ろうとしている。</p>
--	--	---	--

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト ・ワークシート（電子データ含む） ・レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート（電子データ含む） ・振り返り

9年 数学科

教科目標	<p>① 数の平方根について理解し、数の概念についての理解を深める。また、目的に応じて計算したり式を変形したりする能力を伸ばすとともに、二次方程式について理解し用いる能力を培う。</p> <p>② 図形の相似、円周角と中心角の関係や三平方の定理について、観察、操作や実験などの活動を通して理解し、それらを図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を伸ばす。</p> <p>③ 具体的な事象を調べることを通して、関数 $y=ax^2$ について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を伸ばす。</p> <p>④ 母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力を培う。</p>
学年目標	<p>① 数の平方根、多項式と二次方程式、図形の相似、円周角と中心角の関係、三平方の定理、関数 $y=ax^2$、標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようとする。</p> <p>② 数の範囲に着目し、数の性質や計算について考察したり、文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、標本と母集団の関係に着目し、母集団の傾向を推定し判断したり、調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。</p> <p>③ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考え方を認め、問題解決しようとする態度を養う。</p>

単元	項目	評価の観点規準（B評価）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1章 文字式を使って説明しよう [多項式]	1 多項式の計算 2 因数分解 3 式の計算の利用	<ul style="list-style-type: none"> 単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 式の展開や因数分解をするのよさに気づき粘り強く考えようとしている。 式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2章 数の世界をさらにひろげよう [平方根]	1 平方根 2 根号をふくむ式の計算 3 平方根の利用	<ul style="list-style-type: none"> 数の平方根の必要性と意味を理解している。 有理数、無理数の意味を理解している。 数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 数の平方根を具体的な場面で活用することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
3章 方程式を利用して問題を解決しよう [2次方程式]	1 2次方程式とその解き方 2 2次方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> 2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 事象の中の数量やその関係に着 	<ul style="list-style-type: none"> 平方根や因数分解の考え方をもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

		目し、2次方程式をつくることができる。		
4章 関数の世界 をひろげよ う [関数 $y=ax^2$]	1 関数 $y=ax^2$ 2 関数 $y=ax^2$ の性質と 調べ方 3いろいろ な関数の利 用	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$について理解している。 事象の中には関数 $y=ax^2$として捉えられるものがあることを知っている。 関数 $y=ax^2$を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 関数 $y=ax^2$を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$のよさに気づき粘り強く考えようとしている。 関数 $y=ax^2$について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 関数 $y=ax^2$を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
5章 形に着目し て图形の性 質を調べよ う [相似な図 形]	1 相似な圖 形 2 平行線と 比 3 相似な圖 形の面積と 体積	<ul style="list-style-type: none"> 平面图形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 相似な平面图形の相似比と面積比の関係について理解している。 基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を $a \times 10^n$ の形に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の相似条件などを基にして图形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。 相似な图形の性質を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 图形の相似や相似な图形の相似比と面積比や体積比の関係のよさに気づき粘り強く考えようとしている。 图形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 相似な图形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
6章 円の性質を 見つけて証 明しよう [円]	1 円周角の 定理 2 円周角の 定理の利用	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 円周角と中心角の関係のよさに気づき粘り強く考えようとしている。 円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
7章 三平方の定 理を活用し よう [三平方の定 理]	1 三平方の 定理 2 三平方の 定理の利用	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理を見いだすことができる。 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理を見いだそうとしている。 三平方の定理のよさに気づき粘り強く考えようとしている。 三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
8章 集団全体の 傾向を推測 しよう	1 標本調査	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の必要性と意味を理解している。 コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 簡単な場合について標本調査を 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査のよさに気づき粘り強く考えようとしている。 標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。

[標本調査]		取り出し、整理することができる。	行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	る。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
--------	--	------------------	--------------------------	--

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・単元別テスト ・小テスト ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・単元別テスト ・小テスト ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト ・ワークシート（プリント） ・行動の観察 ・振り返り

9年 理科

教科目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働きかせ、見通しをもって、観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
	(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		

単元	項目	評価の観点規準（B評価を表記）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 化学変化とイオン	第1章 水溶液とイオン 第2章 酸、アルカリとイオン 第3章 化学変化と電池	化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオン、化学変化と電池を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2 生命の連續性	第1章 生物の成長と生殖 第2章 遺伝の規則性と遺伝子 第3章 生物の多様性と進化	生命の連續性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長と殖え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	生命の連續性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	生命の連續性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3 運動とエネルギー	第1章 物体の運動 第2章 力のはたらき方 第3章 エネルギーと仕事	物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	運動とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
4 地球と宇宙	第1章 地球の運動と天体の動き 第2章 月と金星の見え方 第3章 宇宙の広がり	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
5 地球と私たちの未来のために	第1章 自然のなかの生物 第2章 自然環境の調査と保全 第3章 科学技術と人間 地域とつながる 終章 持続可能	日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境、自然環境の保全と科学技術の利用を理解するとともに、自然環境を調べる観察、実験などに関する技能を身に付けている。	身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断している。	自然と人間にに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

	な社会をつくる ために			
--	----------------	--	--	--

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト ・レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・小テスト ・レポート ・発表の内容 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・ワークシート ・レポート ・振り返りテスト

9年 音楽科

教科目標	<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聞くことができるようとする。</p> <p>(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>
学年目標	<p>(1)曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができるようとする。</p> <p>(3)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。</p>

単元	項目	評価の観点規準（B評価を表記）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
『花』	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉（歌詞）のリズム、旋律の抑揚を活かして歌唱できる。 ・同声二部合唱の特徴を理解して歌唱できる。 ・通作形式による細かい音符の変化を理解して歌唱できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通作形式であることを理解して、1～3番までそれぞれの特徴を捉えて歌唱できる。 ・頻繁に変化する強弱記号を意識して歌唱できる。 ・フレーズ（歌詞と旋律）の流れを意識して歌唱できる。 ・水流を表す二拍子の特徴や速度感を考え、それによって生まれる雰囲気を考えて歌唱できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の発音の仕方、フレーズ、細かいリズムをどのように歌唱に生かしたらよいと考えて歌唱できる。
楽譜の規則	楽典	<p>下記の要素を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音符や休符の長さ ・調性の特徴と構造 ・反復記号 ・速度記号 ・表現記号 ・知的財産権（著作権） 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱、器楽、創作、即興の際に、左記要素を意識して表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した要素を、歌唱や器楽の実技に応用するよう関連づけて取り組むことができる。
『能』 『狂言』	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統芸能の体系を理解し、社会背景・時代背景を理解する。 ・能舞台や能・狂言独特の表現等を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・能と狂言、それぞれの言葉や旋律の抑揚、所作等の特徴を理解して鑑賞できる。 ・能と狂言の諸要素の相違を理解して鑑賞できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・能と狂言を構成する諸要素からその違いを理解して鑑賞し、感受したことや根拠を持って批評する文章を作成できる。
和太鼓実技	器楽	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢やバチの握り方などの奏法の基礎を理解して演奏できる。 ・楽譜に記載されている通りに演奏できる。 ・口唱歌による言葉と音楽との関係を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢、奏法など、音色との関わりを意識して演奏できる。 ・フォームやリズムの修正を行い、演奏に反映させられる。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・他生徒の演奏を参考に、自分の演奏を振り返り、姿勢を確認したり、音を聞いて改善する箇所を考えることができる。
4小節のリズムを作る	創作	<ul style="list-style-type: none"> ・音価を考えて4小節の創作ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴き手に伝わりやすく、なおかつ高度な工夫をほどこしたリズムを工夫できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を見直して改善点を考えることができる。

混声三（四）部合唱	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱、表現記号など楽譜に記載されている内容を理解し、歌唱に応用できる。 ・全体の響きを味わいながら自分のパートの役割を考え、歌唱できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想に応じて強弱等の表現を工夫できる。 ・曲の構造や特徴に合わせて表現を工夫できる。 ・曲の背景を考えて表現を工夫できる。 ・全体の響きを聴き、その中にとけ合わせるように意識して歌唱できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に歌唱する。 ・自分の歌唱を振り返り、次回の授業で改善したいことを考えることができる。 ・パートやクラスでの練習に積極的に参加し、自分の考え方を述べたり、他生徒の意見を参考に自分の考え方を再構築し、演奏に生かせる。
『ボレロ』	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の時代背景、社会背景、楽曲構成、使用楽器の特徴を理解して鑑賞できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の特徴の活かし方、旋律との関わりを理解して鑑賞できる。 ・特徴的な強弱構成や絶えず反復するリズムなど、顕著な特徴を捉えて鑑賞できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲を構成する諸要素を意識して鑑賞し、感受したことや根拠をもった批評を文章で表現することができる。
PC上での創作	創作	<ul style="list-style-type: none"> ・PC上で、音価を理解してリズムを打ち込むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定められたリズムにアレンジを加えられる。 ・表現したい内容に沿って音域や使用音、和音、リズム、音色、速度を工夫できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に再生と検証をくり返して、自分の作品をより良く改善しようとする。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価材料	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・ワークシート（プリント） ・実技テスト ・作品提出 ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・ワークシート（プリント） ・実技テスト ・作品提出 ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・ワークシート（プリント） ・実技テスト ・作品提出 ・行動の観察 ・振り返りシート（毎時）

9年 美術科

教科目標	<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働きかせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようとする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。</p> <p>(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>
学年目標	<p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようとする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。</p> <p>(3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>

分野	題材名	評価の観点規準 (B評価)		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション				
鑑賞	金屏風 琳派とは 文化遺産	<p>知 金屏風をもとに、日本文化にふれ、その良さや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 金箔を貼る疑似体験を通して、伝統的な表現への理解を深める。</p>	<p>鑑 受け継がれてきた表現の特質などから琳派のよさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に金屏風のよさや美しさを感じ取り理解を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
工芸	自分へ贈る卒業記念品	<p>知 形や色彩、材料の質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図や効果など全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>発 構成や装飾の目的や条件などを基に、使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>鑑 使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に調和のとれた装飾を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
絵や彫刻	今を生きる私へ	<p>知 モチーフ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えるこ</p>	<p>発 自分について見つめなおし感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、レイアウトや色彩などの効果を考え、</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に今の自分から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意</p>

		<p>とを理解している。</p> <p>技 材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。</p>	<p>創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p> <p>鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考え方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
--	--	--	--	--

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ワークシート ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ワークシート ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術ファイル ・ワークシート

9年 保健体育科

教科目標	<p>体育や保健の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。</p>
学年目標	<p>体育分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようになるため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことに他者に伝える力を養う。 <p>保健分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人の生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

単元	項目	評価の観点規準 (B評価)		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体つくり運動		○知識 <ul style="list-style-type: none"> 身体つくり運動の意義とを行い方、身体の動きを高める方法などについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体つくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとしていること、一人ひとりの違いに応じた動きなどを認めようとしていること、話し合いに参加しようとしていることなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
体育理論	<ul style="list-style-type: none"> 現代生活におけるスポーツの意義 国際的なスポーツ大会の意義と役割 人びとを結ぶスポーツ 	○知識 <ul style="list-style-type: none"> 文化としてのスポーツの意義について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている 	<ul style="list-style-type: none"> 文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。
ダンス	<ul style="list-style-type: none"> 創作ダンス 現代的なリズムのダンス 	○知識 <ul style="list-style-type: none"> ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 <ul style="list-style-type: none"> 創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。 現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合うとしていること、作品や発表などの話し合いに貢献しようとしていること、一人ひとりの違いに応じた表現や役割を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
陸上競技	短距離・リレー	○知識	<ul style="list-style-type: none"> 動きなどの自己や仲間の課題 	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技に自主的に取り組むと

	<ul style="list-style-type: none"> ・走り高跳び ・長距離走 	<p>・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。</p> <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短距離・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受け渡しで次走者のスピードを十分高めることができる。 ・走り高跳びでは、リズミカルな助走から力強く踏み切り滑らかな空中動作で跳ぶことができる。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。 	<p>を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>ともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしてすること、自己の責任を果たそうとしてすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしてすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。</p>
球技	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール型 ・ネット型 ・ベースボール型 	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。 	<p>・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとしてすること、作戦などの話し合いに貢献しようとしてすること、一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに教え合おうとするなどを作ったり、健康・安全を確保したりしている。</p>
水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・クロール ・平泳ぎ ・背泳ぎ ・バタフライ ・個人メドレー 	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり、速く泳いだりすることができる。 ・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 	<p>・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>・水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしてすること、自己の責任を果たそうとしてすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしてすることなどをしたり、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保したりしている。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> 複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。 		
器械運動		<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> 技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。 跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技をたたえようとしてすること、互いに助け合い教え合おうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしてすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
武道	・柔道	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方体力の高め方などについて理解している。 <p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技、連携技を用いて、相手を崩して投げたり、抑えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
保健	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の予防 健康を守る社会の取組 健康と環境 	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 健康の保持増進や疾病の予防のためには、個人や社会の取組が重要であり、保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また、医薬品は、正しく使用することを理解している。 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがある。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。 飲料水や空気は、健康と密接な関わりがあること。また、飲料水や空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理する必要があることを理解している。 人間の生活によって生じた廃 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な生活と疾病的予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し、判断しているとともに、それらを表現している。 健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し、判断しているとともに、それらを表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な生活と疾病的予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。

		棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないよう衛生的に処理する必要があることを理解している。		
--	--	---	--	--

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・定期考查（知） ・課題レポート（知） ・実技試験（技） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・定期考查 ・学習カード ・課題レポート ・実技試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・定期考查 ・学習カード ・課題レポート

9年 技術科

教科目標	<p>技術の見方・考え方を働きかせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>①生活や社会で利用されている計測・制御のプログラミングについての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。</p> <p>②生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだしして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。</p> <p>③よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>
学年目標	<p>①材料や加工の特性等の原理・法則と、加工方法等の応用的な技術の仕組みについて理解する。</p> <p>②製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる。</p> <p>③材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考える。</p> <p>④計測・制御システムの仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。</p> <p>⑤入出力されるデータの流れを元に計測・制御システムを構想して情報処理の手順を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えることができる。</p> <p>⑥生活や社会、環境との関わりを踏まえて、技術の概念を理解する。</p>

単元	項目	評価の観点規準（B評価）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A(1) 材料と加工の技術	1-1 材料を利用するための技術	・金属の特徴や加工法の科学的な原理・法則を説明できる。	・生活の中で利用されている製品に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方・考え方へ気付くことができる。	・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身につけようとしている。
D(3) 計測・制御のプログラミングによる問題解決	2-2 計測・制御による問題解決	・計測・制御の仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。	・計測・制御に関わる問題を見いだし、課題を設定できる。 ・入出力されるデータの流れをもとに解決策となる計測・制御システムを構想し、情報処理の手順を具体化することができる。 ・制作工程表に基づき、設計と実際の動作を確認しながら、合理的な解決作業を考えることができる。 ・問題解決とその過程を振り返り、社会からの要求を踏まえ、プログラムがよりよいものとなるよう改善及び修正を考えることができる。	・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。 ・知的財産を創造、保護、及び活用しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。
D(4) 社会の発展と情報の技術	3 これからの情報の技術	・生活や社会に果たす役割や影響について情報の技術の概念を説明できる。	・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を評価し、未来に向けた新たな改良、応用について提言できる。	・よりよい生活や社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。
技術分野の学習を終えて	技術分野の学習をふり返り、私たちの未来へつなげよう		・技術にかかわる問題を解決するには、よい面と悪い面の両面を意識し、最適な解決策を考えている。	・持続可能な社会を構築するため、主体的に技術にかかわる態度や技術を工夫し創造する態度が身についている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価材料	<ul style="list-style-type: none"> ・教材作品 ・実習レポート ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材作品 ・実習レポート ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・ワークシート（プリント） ・行動の観察 ・振り返り

9年 家庭科（消費生活、家族・家庭生活）

教科目標	<p>生活の営みに係る見方・考え方を働き、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>
学年目標	<p>(1) 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解し、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境について課題を解決する力を身につけ、身近な消費生活と環境を工夫し創造することができる。</p> <p>(2) 幼児の発達と生活の特徴、子供が育つ環境としての家族の役割、幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解する。また、幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫することができる。</p>

単元	項目	評価の観点規準（B評価を表記）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちの消費生活と環境	1. よりよい消費生活のために ①契約と消費生活トラブル ②消費者を支えるしくみ ③消費者の権利と責任 4. 環境に配慮した消費生活 ①自ら取り組むエコ生活 ②地域や社会での協力 ③持続可能な社会	消費者被害の背景とその対応について理解している。 <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者としての消費行動について問題を見出して課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
私たちの成長と家族・地域	幼児の生活と家族	<ul style="list-style-type: none"> ・幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さについて理解している。 ・幼児の体の発達の特徴について理解している。 ・幼児の心の発達の特徴について理解している。 ・幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・家族の立場から幼児とのかかわり方について、工夫し創造し、実践しようとする。

	幼児のおやつ	・幼児の発達と生活の特徴について理解している。		
家庭分野の学習を終えて			・自分の生活を振り返り、自立と共生を目指して、これから的生活をよりよくする方法について考え、工夫している。	・自立と共生を目指して、これらの生活をよりよくする方法について、工夫し創造し、家族や地域などで実践しようとしている。

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・定期考查 ・授業観察 ・ワークシート	・定期考查 ・ワークシート ・授業観察	・定期考查 ・授業観察 ・ワークシート

9年 外国語（英語）科

教科目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きさせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え方などを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようとする。</p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考え方などを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>＜聞くこと＞</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようとする。</p> <p>イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えること</p> <p>ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉える能够在するようとする。</p> <p>＜読むこと＞</p> <p>ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようとする。</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉える能够在するようとする。</p> <p>ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉える能够在するようとする。</p> <p>＜話すこと【やり取り】＞</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合う能够在するようとする。</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする能够在するようとする。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合う能够在するようとする。</p> <p>＜話すこと【発表】＞</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話す能够在するようとする。</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話す能够在するようとする。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話す能够在するようとする。</p> <p>＜書くこと＞</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書く能够在するようとする。</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書く能够在するようとする。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書く能够在するようとする。</p>		
	学年目標		
	3年終了時までに学習した文法や表現を習得する。		

単元	項目	評価の観点規準（B評価を表記）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit 0 Discover a New Side of Classmates	復習（受動態）	現在形や過去形、becauseなどを用いた文の形・意味・用法を理解し、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて伝え合う技能を身につけている。	クラスメートの新しい一面を知るために、最捉えて近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。	クラスメートの新しい一面を知るために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。
Unit 1 What is special about	現在完了形（経験用法、平叙文・	現在完了形（経験用法）を用いた文、SVOC（C=形容詞）、SVOO（that節）の文の形・	海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、事実	海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、事実や自分

Japanese pop culture?	疑問文) SVOC (C=形容詞) SVOO (that 節)	意味・用法を理解し、経験や人の気持ちや状態の変化、人やものが私たちに伝えることについて伝え合う技能を身につけていく。	や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。	の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
Real English 1 Life	…, but ~ 現在完了形（経験用法）、SVOC (C=形容詞)	話の流れを示す語句の意味や働きを理解し、ディスカッションを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	自分の意見をまとめて述べるために必要な情報を理解するために、修学旅行の班行動で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を捉えている。	自分の意見をまとめて述べるために必要な情報を理解するために、修学旅行の班行動で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を捉えようとしている。
Unit 2 How do you choose your clothes?	現在完了形（完了用法、継続用法） 現在完了進行形	現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し、今の状況や続いている状態や動作についての情報をたずね合う技能を身につけている。	エシカルな商品の特徴や長所を伝えるために、エシカルな商品をPRするためのポスターを、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。	エシカルな商品の特徴や長所を伝えるために、エシカルな商品をPRするためのポスターを、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。
Real Life English 2	現在完了形、現在完了進行形	講演を聞くときのポイントを理解し、話し手の伝えたい内容を聞き取る技能を身につけている。	話し手の伝えたい内容を理解してまとめるができるように、社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えている。	話し手の伝えたい内容を理解してまとめるができるように、社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えようとしている。
Unit 3 How can we save animals?	It is … (for+（人など）+to want +（人など）+ to, let [help] +（人など）+動詞の原形	〈It is … (for+（人など）+to) の文、〈want +（人など）+to〉や〈let [help]+（人など）+動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解し、人にとって大切だと思うことや、人にしてほしいことなどについて伝え合う技能を身につけている。	多くの人に絶滅のおそれのある動物の現状を知ってもらうために、減少の主な原因やその動物を守るために必要だと思うことについて、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて記事を書いている。	多くの人に絶滅のおそれのある動物の現状を知ってもらうために、減少の主な原因やその動物を守るために必要だと思うことについて、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて記事を書こうとしている。
Real Life English 3	The graph shows ….	事実や意見を書くときの基本的な構成や表現を理解し、資料から事実と意見区別して読み取る技能を身につけている。	日本国内の絶滅のおそれのある動物について感想や意見をまとめるために、資料から読み取った情報について事実と意見とを整理し、まとまりのあるレポートを書いている。	日本国内の絶滅のおそれのある動物について感想や意見をまとめるために、資料から読み取った情報について事実と意見とを整理し、まとまりのあるレポートを書こうとしている。
Stage Activity 1 Discover Japan		Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解し、日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。	日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化などの情報を整理して、日本文化を紹介するパンフレットを書いて説明したり、感想をたずね合ったりしている。	日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化などの情報を整理して、日本文化を紹介するパンフレットを書いて説明したり、感想をたずね合ったりしようとしている。
Unit 4 How can we help each other in a disaster?	間接疑問文 SVOO (what 節) 過去分詞、現在分詞	間接疑問文とSVOO (what 節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、何かを知っていると伝えたり、言葉に情報を加えたりして、事実や気持ちを話す技能を身につけている。	防災・安全への意識を高めるために、地域の一員としての防災への取り組みについてどんな助け合いができるか、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。	防災・安全への意識を高めるために、地域の一員としての防災への取り組みについてどんな助け合いができるか、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
Real Life English 4	Can I help you? Shall I …? Would you like me to …? 間接疑問文	手助けを申し出る表現の意味や働きを理解し、困っている相手に言葉をかけたり、具体的な提案をしたりする技能を身につけている。	困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしている。	困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
Unit 5 What makes a good leader?	名詞を修飾する文（接触節） 関係代名詞 who 関係代名詞 that [which]（主格・目的格）	名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which]（主格・目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解し、詳しい情報を加えて、どのような人か、どのようなものかを話す技能を身につけている。	理想のリーダーとはどのような人かを伝えるために、理想のリーダーであるための情報について、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。	理想のリーダーとはどのような人かを伝えるために、理想のリーダーであるための情報について、事実や自分の考え方、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
Real Life English 5	I (do not) think …, I have two reasons. First,	自分の意見とその理由や根拠を書くための基本的な構成や表現を理解し、社会的な話題に関する英文を読んで、理由や根拠を	社会的な話題に関する英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投	社会的な話題に関する英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を

	… Second, …	読み取る技能を身につけてい る。	稿文を書いている。	書こうとしている。
Stage Activity 2 My Activity Report		Unit 5までの学習事項を用い た文の形・意味・用法を理解 し、これまでの経験をふり返っ て活動報告をする技能を身につ けている。	自分のことをよりよく知っても らうために、部活動や委員会な どの活動について、活動報告の 構成を理解したうえで、自己の 経験や感想などを即興で話したり 、まとまりのある文章を書いて 発表したりしている。	自分のことをよりよく知ってもら うために、部活動や委員会な どの活動について、活動報告の構成を 理解したうえで、自己の経験や感 想などを即興で話したり、まとま りのある文章を書いて発表したり しようとしている。
Unit 6 What does it mean to be a global citizen?	仮定法 (I wish I could [had] …) 仮定法 (If+主語 +were …, ~.)	仮定法と主語を説明する関係代 名詞を用いた文の形・意味・用 法を理解し、現実とは異なる願 い事やできたらいいと思うこと を伝え合う技能を身につけてい る。	国を超えて助け合うことの大切 さについて考えるために、地球 市民としての抱負について、事 実や自己の願い、思いを整理し、 簡単な語句や文を用いて伝え合 っている。	国を超えて助け合うことの大切さ について考えるために、地球市民 としての抱負について、事実や自 己の願い、思いを整理し、簡単な 語句や文を用いて伝え合おうと している。
Real Life English 6	現在分詞、過去 分詞	未知語への対応などニュースの 聞き取り方を理解し、ニュース などのテレビ番組の音声を聞い て内容を聞き取る技能を身につ けている。	自分の言葉で説明できるよう に、ニュースなどのテレビ番組 の音声を聞いて、概要や要点を 捉えている。	自分の言葉で説明できるよう に、ニュースなどのテレビ番組の音 声を聞いて、概要や要点を捉ようと している。
Learning Social/ Studies in English	仮定法	世界の現状について知るための 語句の意味や働きを理解し、聞 いた内容を伝える英文を書く技 能を身につけてい る。	世界の現状について理解するた めに、世界を人口 100 人の村だと 仮定して、聞き取れた内容を整 理し、自己の感想や考えをまと めて話している。	世界の現状について理解するた めに、世界を人口 100 人の村だと 仮定して、聞き取れた内容を整 理し、自己の感想や考えをまとめて 話そうとしている。
Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate	既習事項の総復 習	Unit 6までの学習事項を用い た文の形・意味・用法を理解 し、ある論題について賛成・反 対の立場を決めて、主張とその 理由を明確にしながら、意見を 伝え合う技能を身につけてい る。	物事を論理的・多面的に考へて 説得力のある主張ができるよう になるために、社会的な話題に ついて書かれた文章を参考に、 賛成・反対の立場を決めてグル ープでミニディベートを行い、 論点に沿った主張をしている。	物事を論理的・多面的に考へて説 得力のある主張ができるようにな るために、社会的な話題について 書かれた文章を参考に、賛成・反 対の立場を決めてグループでミニ ディベートを行い、論点に沿った 主張をしようとしている。
Let's Read 1 A Mother's Lullaby	既習事項の総復 習	場面や人物の心情を表す表現を 理解し、物語の流れに沿って場 面の変化や登場人物の心情を読 み取る技能を身につけてい る。	気持ちをこめて音読するこ とができるように、背景知識を使 い、物語の流れに沿った場面の 変化や登場人物の心情が書かれた 文章の概要を捉えている。	気持ちをこめて音読するこ とができるように、背景知識を使 い、物語の流れに沿った場面の変 化や登場人物の心情が書かれた文 章の概要を捉えようとしている。
Let's Read 2 Power Your Future	既習事項の総復 習	長所と短所を比較して述べる文 章の構成を理解し、エネルギー 問題について書かれた文章の内 容を読み取る技能を身につけて いる。	自分の考え方や意見を述べること ができるように、さまざまなエ ネルギー問題について書かれた説明文 の概要を捉えている。	自分の考え方や意見を述べること ができるように、さまざまなエネル ギー問題について書かれた説明文 の概要を捉えようとしている。
Let's Read 3 Coloring Outside the Lines	既習事項の総復 習	人物について書かれた伝記の文 章構成を理解し、その人物の歩 みと功績を読み取る技能を身に つけている。	自分の感想を述べることができ るように、エリック・カールに ついて書かれた伝記を読んで、 その歩みや功績と、彼の絵本に こめられたメッセージを読み取 っている。	自分の感想を述べことができ るように、エリック・カールに ついて書かれた伝記を読んで、その歩 みや功績と、彼の絵本にこめられ たメッセージを読み取ろうとして いる。

評価材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・単語テスト ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ライティング課題 ・パフォーマンステスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題やテスト等に取り組む姿勢 ・音読テスト ・小テスト ・テストの解き直し ・学習したことの振り返り

